

令和3年度 4月号

清瀬市立清瀬中学校 令和3年4月12日



清中だより

手をつなぎ 心をつむぐ みどりの清瀬

【電話】042-493-6311

【所在地】〒204-0003 東京都清瀬市中里 5-624

令和3年度を迎えて

校長 小池 雄志郎

4月7日の始業式、4月8日の入学式を終え、新学期がスタートしました。コロナ禍のため、入学式には2、3年生の参加ができませんでしたので、新入生の初々しい姿に思いを馳せながら、そのとき私が式辞として述べた内容とともに新入生代表が述べた内容を掲載し、お伝えいたします。

入学式式辞

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは今、担任の先生から一人一人名前を呼ばれ、元気に返事をしてくれました。そのりりしい姿に、私は皆さんの、中学校生活に対する大きな希望と強い決意を感じ、大変うれしく思いました。

その皆さんが、これから中学校生活を本格的に始めるにあたり、いくつかお話をしたいと思います。

まず、「学校とは何をするとところなのか」ということです。

学校は何をするとところか。これは当然のことですが、「学校は勉強をするとところ」です。しかしそれだけではありません。「学校とは、何かと出会うところ」であるということです。

同年代の友との出会い、ご家族以外の大人との出会い、困難な出来事との出会い、感動する出来事との出会い。こうした「出会い」を繰り返し、自分が何者であるのかを追究して行ってほしいのです。

そしてもうひとつ。同じ「学校」であっても、小学校と中学校は違うということです。

小学校6年間と中学校3年間で併せて義務教育といえます。小学校を卒業した人は皆、中学校に進学しますが、中学校を卒業した後は、これはもう義務教育ではありませんから、高等学校など上級学校へ行く人もいれば、就職して働く人もいます。つまり中学校とは、卒業した後に、「皆さんが社会に出て困らないように準備をするとところ」なのです。

ですから、中学校では皆さんと、一人の大人として接することが多くなります。そうすると、小学校と比べて厳しいなあと思うことがたくさんあるかもしれません。それは皆さんを子供扱いせず、一人の大人として信頼し、大きな期待をもって接しているからなのです。慣れないうちは戸惑うことも多いでしょう。最近では、生徒の皆さんよりも保護者の方のほうが戸惑うことが多いようです。自分は今、お子様は今、大人の階段をのぼっているんだと思って頑張っていたきたいし、見守っていただきたいと思います。

それでは、新入生の皆さん、これからの三年間、元気にしっかりと勉強に運動に励んでいきましょう。

令和3年4月8日 清瀬市立清瀬中学校校長 小池 雄志郎

決意の言葉

暖かな春の訪れと共に私たちは、今日、この清瀬中学校の門をくぐりました。新しい制服に身を包み、期待と不安に胸を弾ませながら入学式をむかえました。

本日は、コロナ禍でたいへんな中、このような素晴らしい式を行っていただき感謝しています。

今日から中学校生活が始まります。小学校とは違い、科目ごとに先生が替わり、勉強もより深い内容となり、定期テストや放課後の部活動も始まります。

勉強や部活動、行事や委員会活動と、さまざまな課題に不安もありますが、全力で取り組みたいです。

それには三つの心構えが大切です。

一つ目は努力することです。積み重ねの先には「今が一番楽しいと思える未来が待っている」と小学校の先生の教えを胸に、しっかりと計画を立て、日々努力することを忘れず、がんばりたいです。

二つ目は、考えて行動することです。何かを言われて行動するのではなく、自ら考えて行動することを、何事におい

でも念頭に置きたいと思います。

三つ目は、感謝する気持ちを大切にすることです。自分一人の力だけでは誰も生きていけません。昨年のコロナ禍で世の中もたいへんでした。休校中、友達とも会えず、つらい毎日でした。しかし、たくさんの人の努力や協力のおかげで、今このような生活を送れている、このことに心から感謝しています。

これから私たちは中学生として新たな一歩を踏み出します。清瀬中の一員として一日も早く自ら行動できるようになりたいと思います。先生方、保護者の方々、二、三年生のみなさん、どうかよろしくご指導ください。

令和3年4月8日 新入生代表

◆◆ 学校の様子 ◆◆

◇ 1階水飲み場が完成しました



これまで1階の屋内に水飲み場がありませんでした。そのため、1組の皆さんには大変ご不便をおかけしてきましたが、ようやく念願の屋内水飲み場が2箇所設置されました。大切に使ってください。

◇ 教職員の食物アレルギー対応研修を行いました



4月2日(金)、清瀬市教育委員会の主催によるアレルギー対応研修がオンラインで実施されました。この研修は、平成24年12月に調布市の小学校でアレルギーに起因する死亡事故が発生したことを受け、毎年行っているものです。教員のみならず、給食室の調理員さんも研修に参加しました。

◆◆ お知らせとお願い ◆◆

《欠席・遅刻の連絡等について》

お子様が欠席や遅刻をする場合は、職員打ち合せが始まる8時20分より前に学校までご連絡ください。従前は生徒手帳を友達に託すという方法もありましたが、昨今の新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、保護者の方からのお電話でお願いしたいと思います。連絡がないまま生徒が欠席している場合は、安否を確認する必要がありますので、必ず保護者の方がご連絡くださいますようお願いいたします。例年、次のようなケースが発生しております。

- ① お子様が登校するよりも早い時間に保護者の方が出勤するご家庭で、保護者の方の出勤後にお子様が体調を崩すなどして寝込んでいたケース。
- ② お子様の登校を見届けたものの、お子様が登校途中で体調を崩し、家に戻ったが、もう既に保護者の方は出勤した後だったケース。

こうしたケースの場合でもお子様の安否が確認できるよう、ご家庭で約束事を決めておいてください。なお、事故防止の観点から、一般生徒の登校は7時45分以降としております。

《生徒の写真等の掲載について》

清瀬中学校では、学校だよりや学校ホームページのほか、学年だより、学級だより、PTAのおたより等で学校の様子をお知らせしています。その際に、お子様の写真や氏名、作文等を掲載することがあります。写真や氏名等の掲載を望まないご家庭はお申し出ください。（副校長：０４２－４９３－６３１１）

《清瀬市メール一斉配信サービスへの登録について》

新入生、転入生の保護者の皆様は、「清瀬市メール一斉配信サービス」の登録をお願いします。災害発生時や臨時休校等への対応につきましては、学校発のメール配信にてお知らせを発信します。登録方法等については、別紙チラシをご覧ください。また、新入生、転入生以外の保護者の皆様も、スマホや携帯とのキャリアを替えた場合やメールアドレスを変更した場合などは再度登録が必要です。再登録には新しい登録IDが必要な場合がありますので、ご不明な場合は学校にお問い合わせください。（副校長：０４２－４９３－６３１１）

なお、登録が完了しているかどうかをご確認いただくため、次の日時にテストメールを配信いたします。

１回目 ４月１６日（金）正午 本登録者の方へのみ配信します。

２回目 ４月２３日（金）正午 本登録者に加え、追加登録者の方にも配信します。

緊急のお知らせを配信する必要がある場合は、テストメール配信の日時にかかわらず随時配信してまいります。

《就学支援制度の受付について》

就学援助制度は、市内に住民登録があるご家庭の児童・生徒で、経済的理由によって学用品費や修学旅行費及び給食費等の支払いにお困りのご家庭に対し、費用の一部を援助する制度です。認定基準（前年中の収入額）があり、**毎年度更新が必要です**。詳細は別紙にてご案内しております。例年、給食費や教材費の引き落としが間に合わず未納となるご家庭があり、正常な給食の提供や教育活動の推進に支障を来す恐れが出ています。期限までの銀行引き落としにご協力をいただくとともに、こうした就学支援制度の積極的な活用をお願いいたします。

《スクールカウンセラーについて》

本校では、昨年度からスクールカウンセラーが二人体制となっております。生徒はもちろん保護者の方も相談できます。予約受付は、スクールカウンセラー勤務日（基本的に木曜日と金曜日）は相談室への直通電話（０４２－４９３－１３０１）、勤務日以外は担任、特別支援教育コーディネーター、副校長を通してお申し込みください。

《今年度宿泊行事等について》

今年度の宿泊行事について、保護者を交えてのプロポーザル審査の結果、取扱業者は次の通りとなっております。

３年生 修学旅行 近畿日本ツーリスト 関西方面
２年生 スキー移動教室 京王観光 菅平高原
１年生 スキー移動教室 JTB 蓼科・白樺湖

また学年によって校外学習を、また文化行事として秋には音楽祭の実施を予定しております。昨年度は清瀬市教育委員会の判断により宿泊行事が全て中止となり、キャンセルにかかる費用は公費から出されました。しかし今年度の見通しははっきりしておりません。そこで大変申し上げにくいことではありますが、中止と判断せざるを得なくなった場合のキャンセル料金の発生につきまして、是非ご理解とご協力を賜りたく存じます。極力、ご家庭にご負担をおかけしない方向で進めてまいります。あらかじめご了承くださいませようをお願いいたします。

